

初夏に実る木の実

木の実が実るのは秋、というイメージですが、春に花が咲いて、初夏にはもう種子ができて、果実が実る樹木は意外に多く、中には人が食べてもおいしい木の実もあります。果物でも、サクランボ、梅、桃が、初夏に実ります。野生動物にとっても、実りの初夏です。

警告！ おいしい柔らかい実は、動物に食べさせて種子を運ばせる実です。しかし人の味覚でおいしいかどうかは保証できません・・・



クサイチゴ



キイチゴ類は初夏の果実の代表です



モミジイチゴ

ニガイチゴ



サトザクラ
サクラ類はすべて
初夏に実ります



ヒメコウソ

草の実にも、春から初夏に実るものがたくさん見られます



ヘビイチゴ



ヤブヘビイチゴ



ウワミズザクラ



ヤマグワ

夏までに生活史を終える越年草は、春から初夏にかけて、死ぬ前に種子を作らなければなりません。春植物も同じように、地上から消える前に結実します。動物に食べさせない果実は、緑か茶色で、目立たないようにしています。



オヤブジラミ



ヤエムグラ



ニワトコ

赤、オレンジ、黒に色づいて、木の実を食べる動物を誘っている液果類が、初夏には豊富です。

動物にとって、よい食物になっていた若葉が、硬くなって食べにくくなる初夏、食べやすい果実が実るのは、意味がありそうです。



サクラの種子入りの糞

夏も生きる多年草の中にも、夏前に種子を作るものがあります。



フタリシズカ



ヒゴクサ

スゲ類、春のイネ科草本は、開花の後、まもなく結実します。

